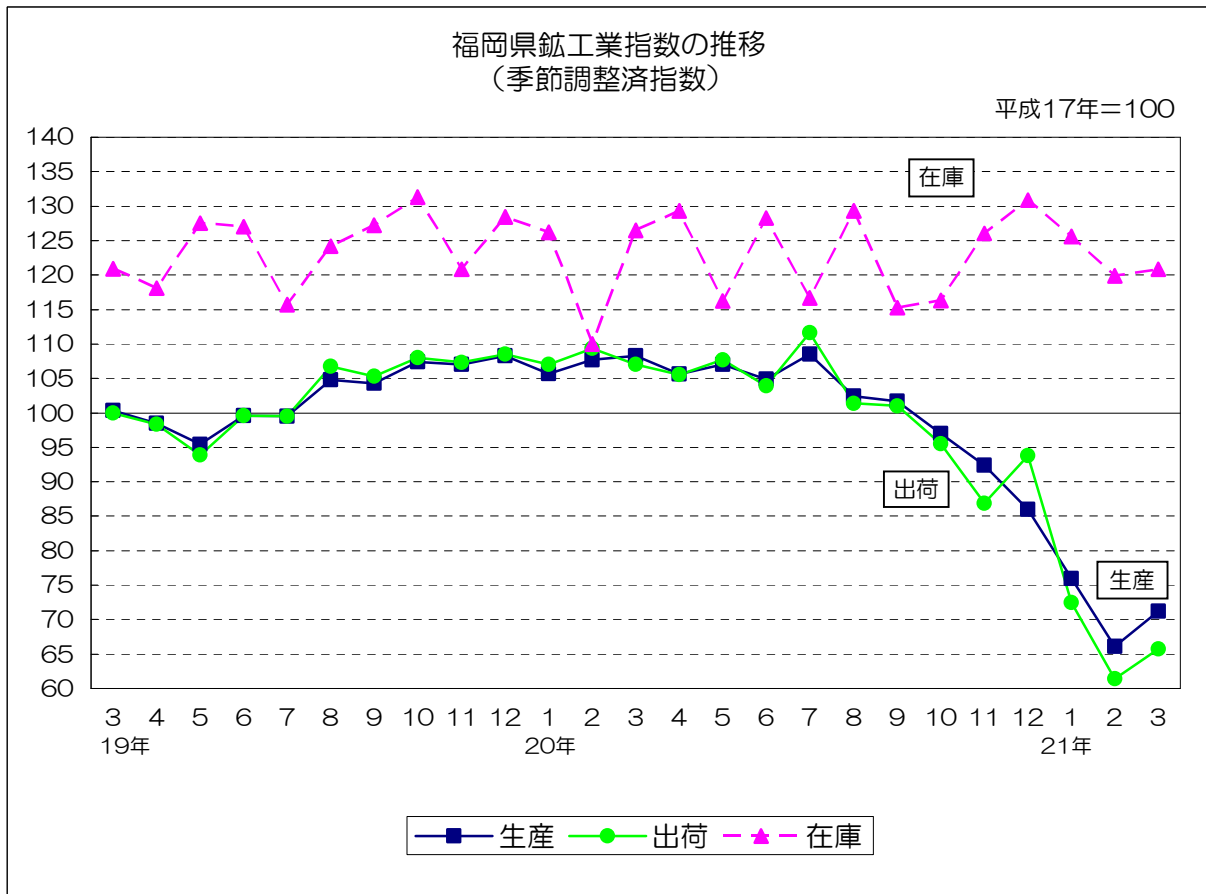


平成17年基準

福岡県鋳工業指数月報

(平成21年3月)



平成21年3月の鉱工業指数

概況

- 平成21年3月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比7.7%の上昇、出荷が同7.0%の上昇、在庫が同0.8%の上昇となった。

- (1) 生産
 - 季節調整済指数 : 71.2で前月比7.7%増（8か月ぶりのプラス）
 - 原指数 : 76.7で前年同月比33.5%減（8か月連続のマイナス）

- (2) 出荷
 - 季節調整済指数 : 65.7で前月比7.0%増（3か月ぶりのプラス）
 - 原指数 : 72.6で前年同月比37.7%減（8か月連続のマイナス）

- (3) 在庫
 - 季節調整済指数 : 120.8で前月比0.8%増（3か月ぶりのプラス）
 - 原指数 : 112.8で前年同月比4.1%減（2か月ぶりのマイナス）

- 前月比（季節調整済）

		[上昇]	[横ばい]	[下落]
生産（18業種中）	:	6業種	2業種	10業種
出荷（18業種中）	:	8業種	0業種	10業種
在庫（18業種中）	:	7業種	0業種	11業種

(1) 九州・全国との比較

（平成17年=100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	71.2	7.7	76.7	▲ 33.5
	出荷	65.7	7.0	72.6	▲ 37.7
	在庫	120.8	0.8	112.8	▲ 4.1
九州	生産	70.8	2.6	77.2	▲ 35.1
	出荷	71.8	3.6	79.3	▲ 33.5
	在庫	114.5	▲ 0.2	112.2	6.0
全国	生産	70.6	1.6	76.7	▲ 34.2
	出荷	73.1	1.5	82.6	▲ 32.4
	在庫	99.8	▲ 3.6	95.3	▲ 5.2

(2) 前月比（季節調整済）での上昇下落業種（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	下落に寄与した業種
金属製品工業	電子部品・デバイス工業
非鉄金属工業	窯業・土石製品工業
一般機械工業	電気機械工業
輸送機械工業	ゴム製品工業
パルプ・紙・紙加工業	食料品・たばこ工業
プラスチック製品工業	家具工業
	石油・石炭製品工業
	木材・木製品工業
	鉱業
	繊維工業

四半期別指数の動向

平成21年1～3月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比22.5%の下落、出荷が同27.8%の下落、在庫が同1.8%の下落となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 71.1で前期比22.5%減（5期連続）
原指数 : 70.6で前年同期比34.6%減（2期連続）

(2) 出荷

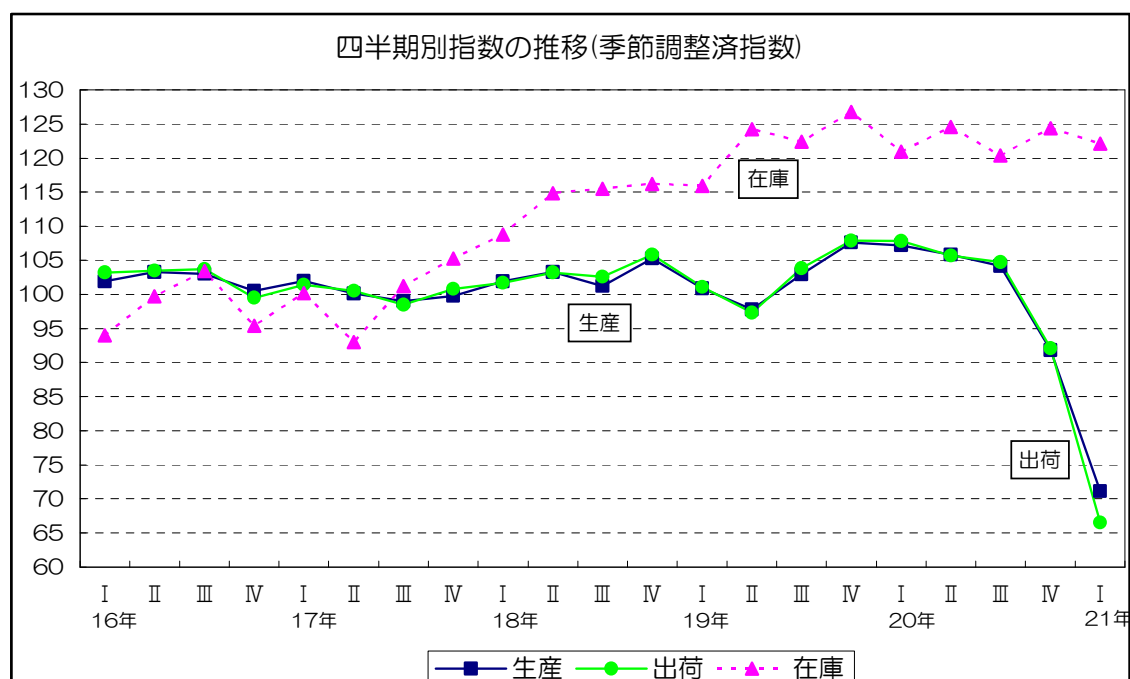
季節調整済指数 : 66.5で前期比27.8%減（5期連続）
原指数 : 66.3で前年同期比39.1%減（2期連続）

(3) 在庫

季節調整済指数 : 122.1で前期比1.8%減（2期ぶり）
原指数 : 119.2で前年同期比0.0%

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
20年	1～3月期	107.2	▲ 0.4	107.8	▲ 0.1	120.9	▲ 4.7
	4～6月期	105.8	▲ 1.3	105.7	▲ 1.9	124.6	3.1
	7～9月期	104.2	▲ 1.5	104.7	▲ 0.9	120.4	▲ 3.4
	10～12月期	91.8	▲ 11.9	92.1	▲ 12.0	124.4	3.3
21年	1～3月期	71.1	▲ 22.5	66.5	▲ 27.8	122.1	▲ 1.8
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
20年	1～3月期	108.0	6.9	108.9	7.1	119.2	5.1
	4～6月期	105.0	8.6	104.4	9.2	124.6	0.2
	7～9月期	103.4	1.9	103.0	1.6	122.9	▲ 1.4
	10～12月期	93.8	▲ 15.0	94.9	▲ 15.2	124.3	▲ 2.0
21年	1～3月期	70.6	▲ 34.6	66.3	▲ 39.1	119.2	0.0



全業種・主要9業種の動向
(21年3月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は71.2（季節調整済）となり、前月と比べると電子部品・デバイス工業や窯業・土石製品工業などが下落したが、金属製品工業や非鉄金属工業などが上昇したため、総合では前月比7.7%の上昇（前年同月比33.5%の下落）となった。
- (2) 出荷指数は65.7（季節調整済）となり、前月と比べると鉄鋼業や電気機械工業などが下落したが、金属製品工業や輸送機械工業などが上昇したため、総合では前月比7.0%の上昇（前年同月比37.7%の下落）となった。
- (3) 在庫指数は120.8（季節調整済）となり、前月と比べると化学工業や一般機械工業などが下落したが、輸送機械工業や非鉄金属工業などが上昇したため、総合では前月比0.8%の上昇（前年同月比4.1%の下落）となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	0.0	▲ 43.0	鋼帯 (上昇) 形鋼、軌条 (下落)
金属製品	39.2	8.6	粉末冶金製品、鉄構物、飲料用缶
一般機械	18.3	▲ 24.1	自動立体倉庫装置、フラットパネルディスプレイ製造装置
電気機械	▲ 8.9	▲ 40.2	電力変換装置、サーボモータ、交流電動機
電子・デバイス	▲ 10.0	▲ 49.9	混成集積回路、光電変換素子、整流素子
輸送機械	10.8	▲ 63.4	普通自動車、自動車部品、小型自動車
窯業・土石製品	▲ 5.3	▲ 22.4	セメント、耐火れんが、生コンクリート
化学	0.0	▲ 39.0	医薬品 (上昇) カプロラクタム (下落)
食料品・たばこ	▲ 0.9	1.3	めん類、小麦粉、ビール
総合	7.7	▲ 33.5	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲ 10.2	▲ 47.9	軌条、特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材
金属製品	44.0	▲ 2.2	粉末冶金製品、飲料用缶、鉄構物
一般機械	19.0	▲ 26.2	自動立体倉庫装置、フラットパネルディスプレイ製造装置
電気機械	▲ 7.9	▲ 35.9	電力変換装置、交流電動機、サーボモータ
電子・デバイス	▲ 5.9	▲ 51.4	混成集積回路、光電変換素子、整流素子
輸送機械	13.4	▲ 63.9	普通自動車、自動車部品、小型自動車
窯業・土石製品	▲ 1.8	▲ 19.3	ガラス製容器類、生コンクリート、セメント
化学	8.6	▲ 27.7	ビスフェノールA、ジフェニルメタンジイソシアネート
食料品・たばこ	▲ 1.2	6.0	めん類、のり、小麦粉
総合	7.0	▲ 37.7	—

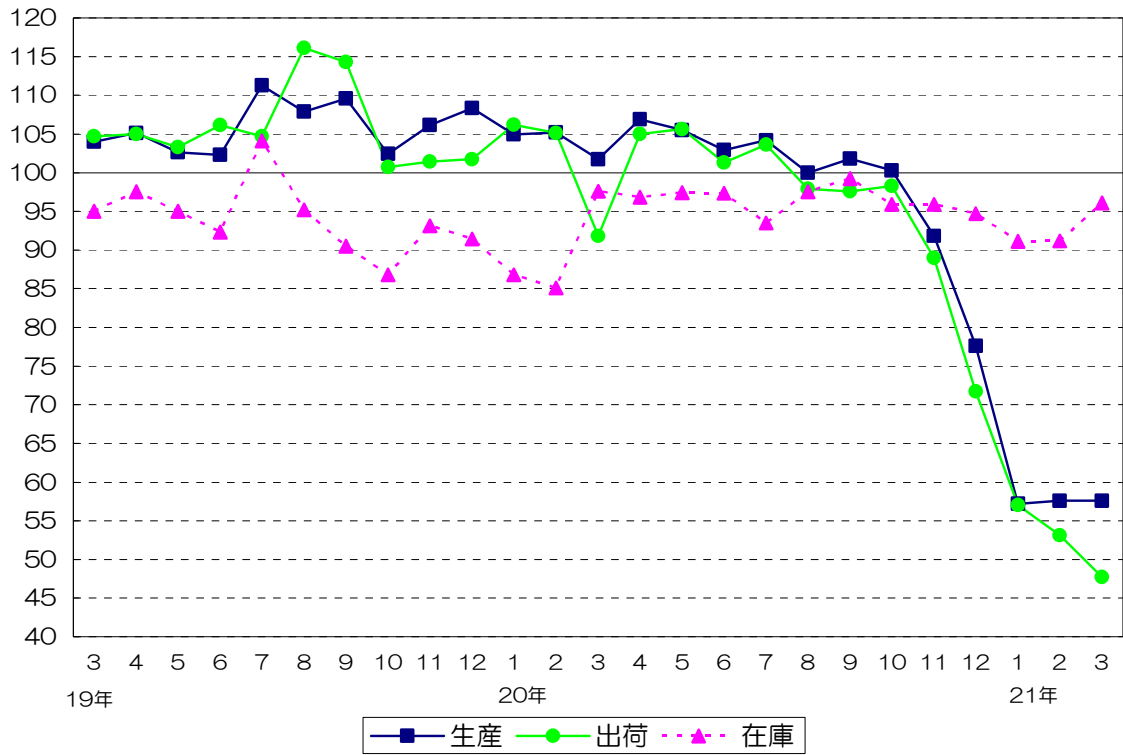
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	5.4	▲ 1.3	鋼帯、鋼半製品、特殊鋼熱間圧延鋼材
金属製品	▲ 3.9	60.0	ガス湯沸器、飲料用缶、金網
一般機械	▲ 19.9	▲ 53.2	ショベル系掘削機 (油圧式)、ポンプ、補器
電気機械	▲ 26.7	▲ 48.0	電力量計、電気ホイスト
電子・デバイス	▲ 89.4	▲ 85.4	線形回路、計数回路
輸送機械	15.5	0.7	小型自動車、普通自動車
窯業・土石製品	▲ 0.7	▲ 7.3	道路用コンクリート製品、セメント、不定型耐火物
化学	▲ 9.8	9.4	ビスフェノールA、トルイレンジイソシアネート
食料品・たばこ	2.5	3.4	砂糖、その他の調味料、配合飼料
総合	0.8	▲ 4.1	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

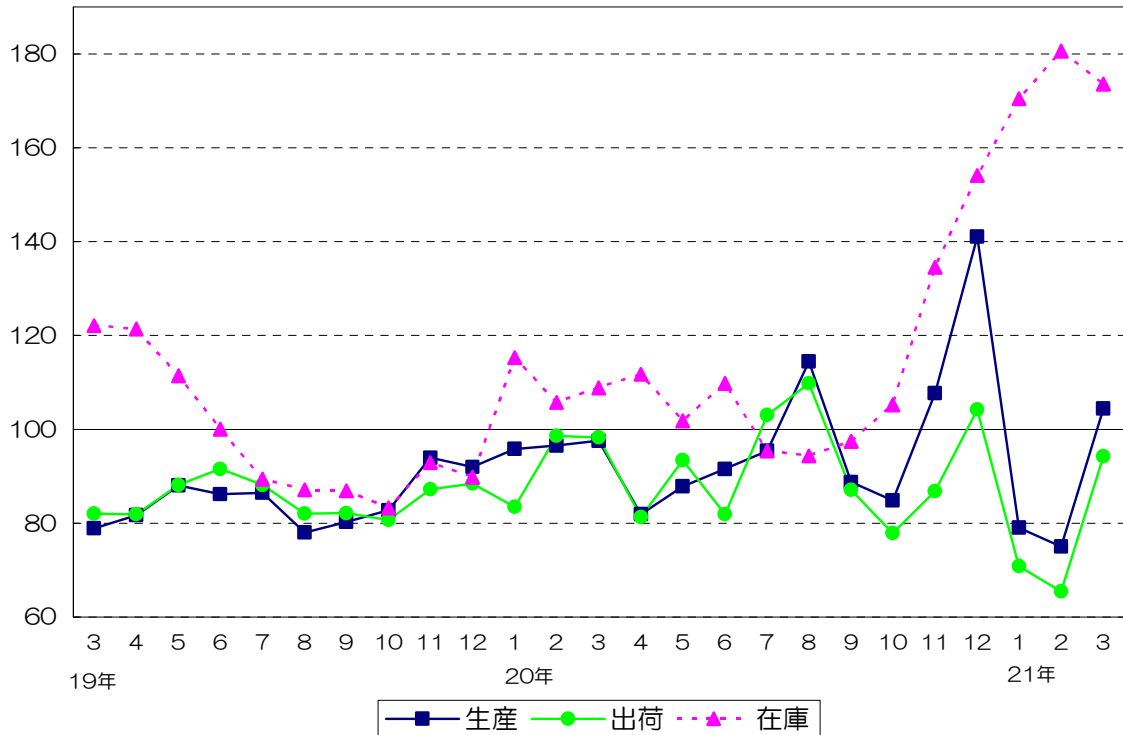
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成17年=100



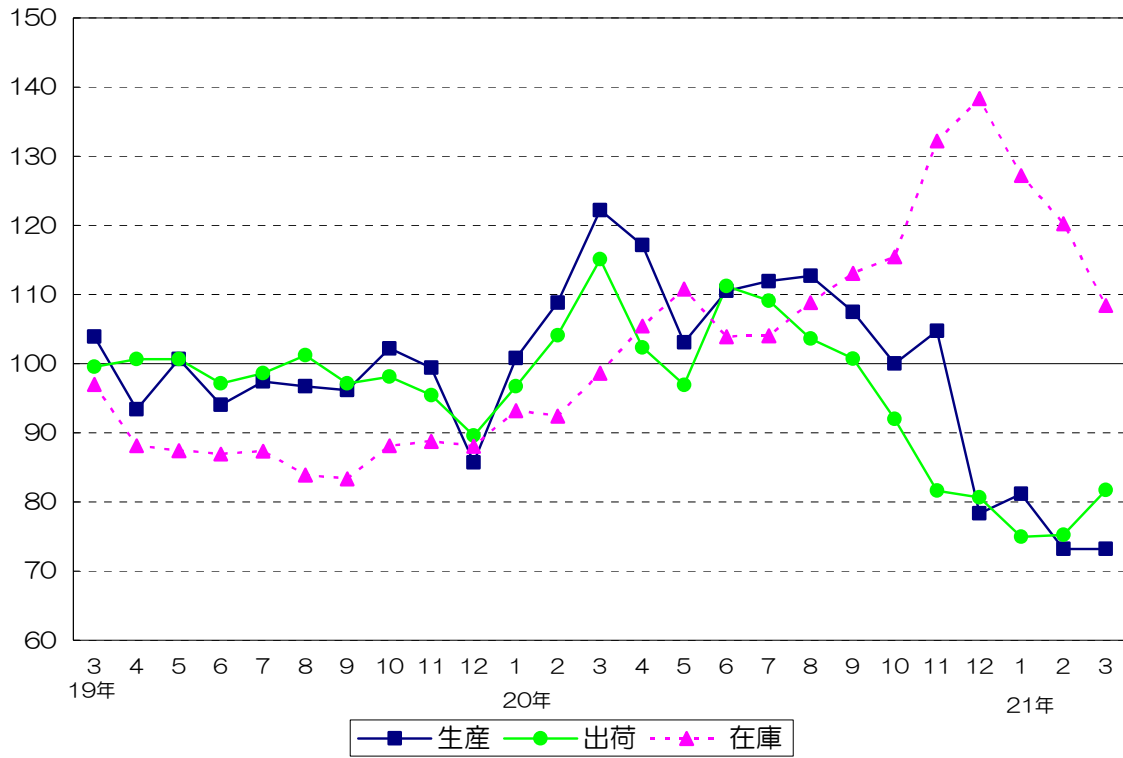
金属製品工業 (季節調整済指数)

平成17年=100



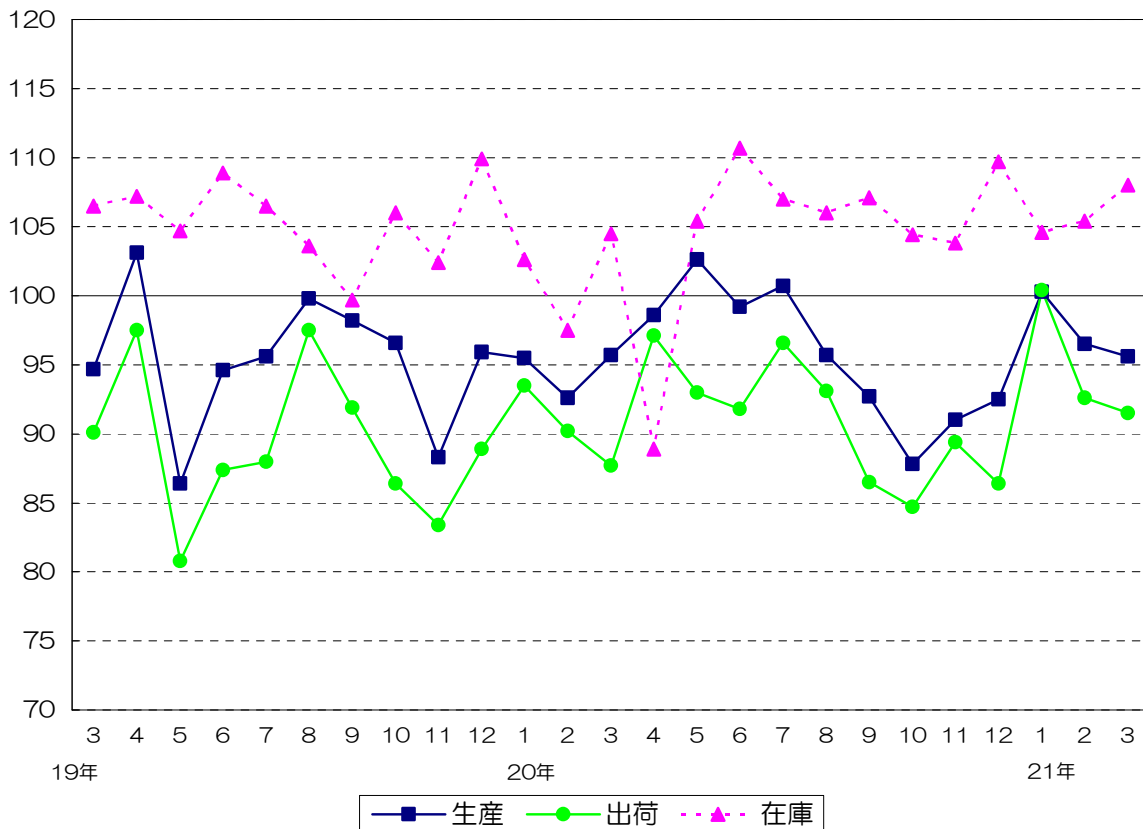
化学工業（季節調整済指数）

平成17年=100



食料品・たばこ工業（季節調整済指数）

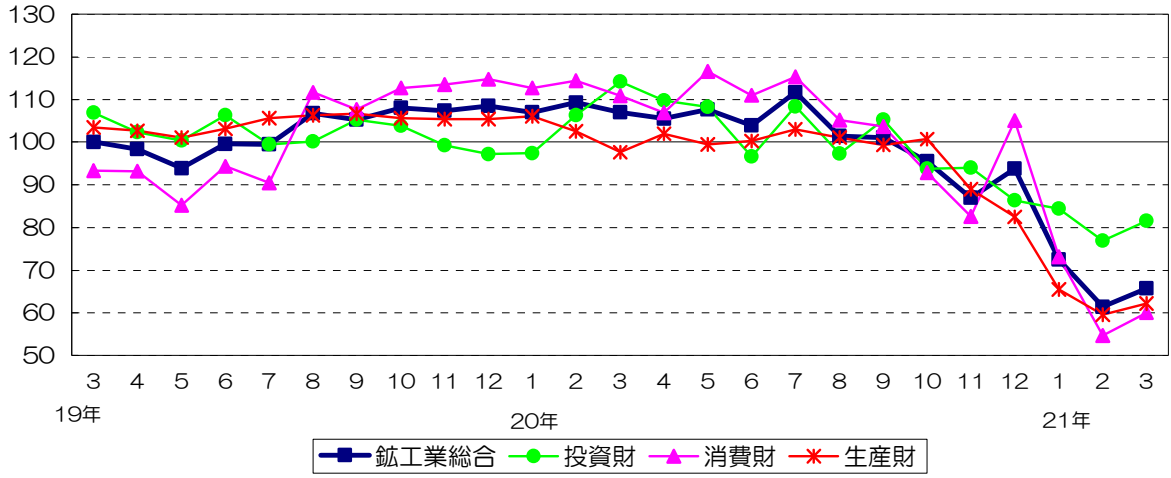
平成17年=100



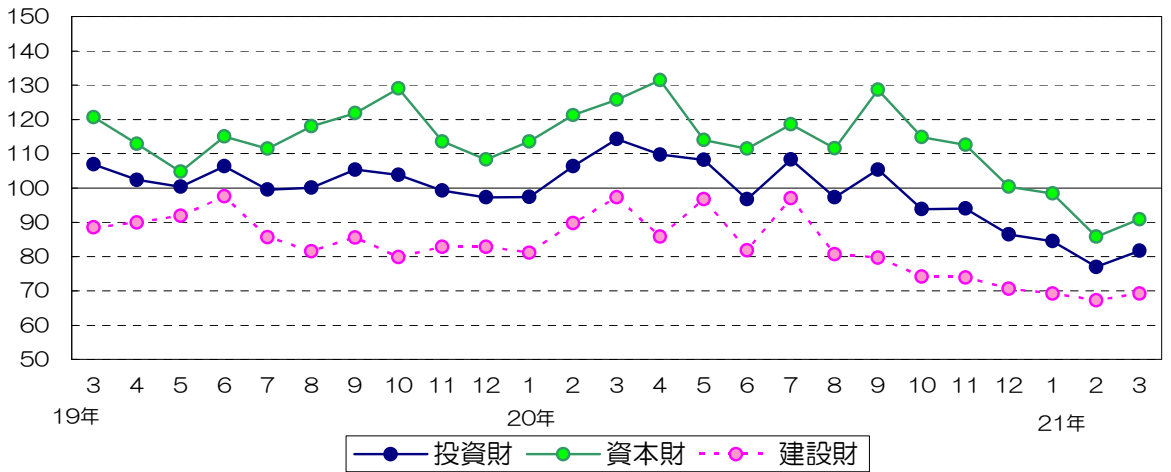
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

鉱工業総合



投資財



消費財

